

あつこ通信

小さな声を 聴く力 公明党



木更津市議会議員 渡辺厚子

2014年 夏季号

発行者：大久保3-9-5 渡辺厚子

**安心・安全な
街づくり** 

危ない場所を無くしたい！

地域の皆様のご要望を受けて
危険な場所が改善されました！

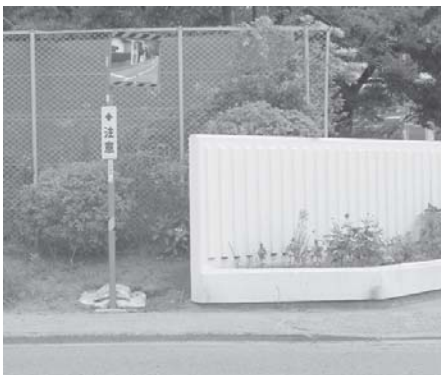
★ 路面表示で注意喚起！



吾妻と中里の境界道路

パーラーともえ駐
車場裏の交差点近く
にお住いのNさんよ
り「狭い辻のため、
昨年、交通事故もあ
り危険！早期に改善
を」との要望を受
け、中里1丁目区会
長さんと連携し、土
木課に要請。7月末
には、交差点に向か
う四方道路に「交差
点注意」の路面表示
が記されました。

★ 見通しの悪かった丁字路に カーブミラーが設置されました。



畑沢中学正門左脇のカーブミラー

畑沢中学校近くにお住
いのKさんより「正門前
は車通りが多く、見通し
も悪いので、地域の皆が
改善を望んでいる」との
お声を受け、東畑沢第二
区会長さんにも報告し、
6月末にはカーブミラー
が設置されました。

★ 崩れていた マンホール周りが 修繕されました。



畑沢中学正門前のマンホール

カーブミラーの設置を確
認に行くとき、Kさんより、さ
らに「正門前の道路中央部
にあるマンホールの周りが
まじりました。」との知
り、早急、土木課
に報告。直ちに修繕がされ

議会報告

6月議会では、
木更津市の市民力・地域力
について質問しました

ほっとニュース

手話は優れたコミュニケーションツール！

手話言語法制定の請願
全会一致で採択

6月議会で提出された「手話言語法の制定を求める意見書の提出を求める請願書」は、会派公明党が、請願者である木更津ろうあ協会と協力しながら推進。全会一致で採択され、関係機関に意見書が提出されました。

議会傍聴にも
手話通訳者を派遣へ

昨年6月議会で提案した、聴覚に障害がある人も傍聴できるように、議会傍聴の手話通訳者の派遣が、この6月議会より実施できるようにになりました。上記の請願書採決の際には、議場に手話サークルの方々も傍聴にみえました。

ご意見・ご要望をお聞かせ下さい

- ・ 電話番号 0438-36-2669
- ・ PCアドレス nabesarazu@ybb.ne.jp
- ・ HP <http://www.komei.or.jp/km/atsuko/>

自主防災組織が少ない
けれど大丈夫？

Q 自主防災組織の組織率が31%という低い状態で大丈夫なのか。

A 自主防災組織の組織率向上は必要と考えている。未だ設置されていない自治会や地区連合会などに対し、様々な機会を通じて組織化の働きかけをしていく。

一斉訓練で防災意識の
向上を

Q ごみゼロ運動の日のように、市が一斉に防災行動をとる（例えばシエイクアウト訓練）日を設けてはどうか。

A 先進市の事例を参考に、実際の課に、実



有効性を研究する。

生涯学習における
公民館の役割って？

Q 市民力・地域力を一層高めるために公民館が担う役割は。

A 学びを通じて地域のきずなを深めるといって、コミュニティづくりの拠点としての役割を担っている。

学生の力をもっと生か
せたら

Q 本市には6つの高校・1大学・1高専が



あるので、学生が主体となつて、まちづくりの提案・企画・運営を担えるようにしてはどうか。

A これまでの学生によるボランティア活動を更に充実していく中で、学生がより活動しやすい新しいステップをすすめていく。



市民活動支援センター
設立に向けて

Q 市民活動支援センターの準備段階から、組織体制も検討が必要ではないか。

A 7月から、市民生活課を「市民活動支援課」に改めて体制を整えていく。